科目コード	記号	科　目　名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
3175	OS02	地域教育：Workshop for community children	4年/5年	1	選択	実習	履修単位
教員名							

授業概要

「地域教育」は、学生による自由な発想と創意工夫に基づく地域の児童生徒を対象とする教育活動を正課の科目として教育課程に導入したものである。学生は、地域の小学校・中学校の児童生徒に対して「ものづくり」教室を企画して開催する。この「ものづくり」教室を通して、①学生の企画力・説明力・指導力を育成することを目的とする。加えて、地域の児童生徒の科学技術・理科に関する興味・関心と知的探求心を一層高める機会を提供する。

到達目標	評価方法
(1) 科学技術に関わる教室を企画して実施することができる。 (2) 習得した知識・技術を活用し、教材や資料の作成ができること。 (3) 科学技術に関わることがらを、分かり易く説明することができる。 (3) 集団をまとめ、指導力を発揮することができる。 (4) 活動成果を期限内にまとめることができる。	①地域教育報告書の内容（教材、資料、アンケート調査結果等の参考資料を含む）及び②地域教育報告会での発表（又は面接による試問）により評価を行う。評価配分は①60%、②40%とする。

学習・教育目標		JABEE基準1（1）	

授業計画

前期 回	項目	内容	後期 回	項目	内容
		1）本科目を履修する学生は、複数名からなる「ものづくり」教室班を編成し、小学校教室、中学校教室又はサテライト教室の中から教室を選択する。各班は、機械、電気・電子、ロボット、情報・通信、化学、バイオ、環境、デザイン等の科学技術分野の中から、それぞれ1つのテーマを提案して「ものづくり」教室を企画して実施する。 2）小学校・中学校教室は原則として本校で行い、サテライト教室は学校外において行うものとする。 3）この科目の内容は、事前教育（テーマ選択、実施計画、予備実験、教材・資料の作成等）、「ものづくり」教室の実施、事後教育（報告書作成、発表会）とする。 4）この科目の履修時間は、事前教育、教室の実施及び事後教育についての合計が30時間以上とする。 5）この科目を履修する学生は、本校教員の指導のもとで実施し、別途定める以下の書類を提出する。 履修前に、指導教員と相談の上、①地域教育履修願を提出する。履修後、②地域教育履修記録、③地域教育報告書、④地域教育単位認定願を提出する。地域教育報告書には、教材、資料、児童生徒へのアンケート調査結果等、参考となるものを添付する。 なお、上記書式は本校ホームページ／在校生向けページよりダウンロードする。			

関連科目	
教科書	
参考書	
授業評価・理解度	
副担当教員	
備考	